

平成29年6月28日

射水市都市計画マスタープラン改定（事前調査）支援業務委託に係る受注候補者選定委員会審査講評

射水市都市計画マスタープラン改定（事前調査）
支援業務委託に係る受注候補者選定委員会
委員長 泉 洋

1 審査経過

事業者から提出された技術提案書が多数であったため、事前に提出された書類による審査を行い、プレゼンテーション及びヒアリング審査（以下、プレゼン審査）の対象を3社に選抜しました。

平成29年6月28日、射水市役所で開いた選定委員会では、選抜した3社から技術提案内容の聞き取り及び質疑を行い、総合的かつ慎重に審査を実施しました。

2 審査講評

現行の射水市都市計画マスタープランを、本市を取り巻く諸環境の変化に対応した都市計画マスタープランへ改定することが必要であり、今回のプロポーザルでは、改定にあたっての本市の課題整理、対策の検討方針、目指す都市像の検討方針等について、提案を求めました。

書類審査では、事業者から提出された会社概要書、予定業務担当者調書、技術提案書等から、本業務に対する取組体制・業務実績及び提示した課題等の条件に対する理解度・提案の的確性・独創性等の視点から、プレゼン審査対象とする3社を選抜しました。

プレゼン審査では、選抜した3社の技術提案を受け、マスタープラン改定にあたって各社が重点を置く項目や疑問点等をヒアリングし、各案の特徴や問題点等について議論を行い、各委員の評価に基づき受注候補者を決定しました。

プレゼン審査時には、技術提案自体の内容や提案者のコミュニケーション能力をはじめ、事業者の資質や取組み方、知識や経験を踏まえた知見、この事業に対する意欲、独創性、期待度等を、総合的に審査を行いました。

3 審査結果

各社の提案について、総合的かつ慎重に審査を行った結果、受注候補者は株式会社新日本コンサルタントに決定しました。